

平成16年3月期

第1四半期業績の概況(連結)

平成15年8月7日

上場会社名 日本化学工業株式会社

(コード番号: 4092 東証第一部)

(URL <http://www.nippon-chem.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 棚橋 純一

責任者役職・氏名 経理部長 渡辺 光夫 (TEL (03) - 3636 - 8038)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度におけ：有
る認識の方法との相違の有無

(内容) ・固定資産の減価償却の方法・・・有形固定資産・無形固定資産 中間見込額のうち当四半期分
を計上しております。

・その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な方法を採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況：有

連結(新規) - 社(除外) - 社 持分法(新規) - 社(除外) 1社

2. 16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額の表示 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	10,836	-	918	-	874	-
15年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	42,156		2,285		1,327	

	当期(四半期)純利益		1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
16年3月期第1四半期	466	-	6	30	-	-
15年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	588		7	45	-	-

(注) 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。なお、前第1四半期においては、連結財務諸表を作成していないため、同四半期の経営成績の進捗状況、財政状態の変動状況については記載しておりません。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当期の業績全般の概況

当第1四半期におけるわが国経済は、イラク戦争の終結や株式市況の持ち直しにより企業業績に一部回復が見られたものの、依然として今後の状況には不透明感が強く、企業における設備投資が低調なうえに雇用や個人消費の動向は厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社は前期に続き積極的な営業活動を展開して受注の確保に努めるとともに経済付加価値の考え方を定着させて中期経営計画(NVC-111)の今年度の目標を達成すべく努力しております。この結果、第1四半期の売上は当初予想を上回って推移しております。

当期の部門別の概況

(化学品事業)

無機化学品部門のクロム製品は輸出が回復しつつあり、燐製品は燐化合物の出荷が好調に推移しました。シリカ製品は洗剤向けの需要が堅調に推移しました。

有機化学品部門は、医薬品中間体の需要が堅調に推移しました。

(電材事業)

電子材料製品は、引き続き携帯電話等の中国を中心とするアジア市場の活況が続いており、リチウムイオン電池用正極材料の引き合いが活発であり、また積層セラミックコンデンサーに使用される各種誘電体材料も順調に推移しました。

(その他事業)

当初予想のとおり推移しております。

前第1四半期においては連結財務諸表を作成しておりませんが、参考までに個別の売上高は前第1四半期が9,128百万円であり、当第1四半期は10,299百万円で12.8%の増加となっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	78,646	23,503	29.9	317 28
15年3月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)15年3月期	77,672	22,990	29.6	309 90

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末の総資産は、期首に比べて973百万円増加し、株主資本は512百万円増加しております。そのため、株主資本比率は0.3ポイント改善しております。

増減の主なものは、流動資産でたな卸資産が1,144百万円増加、受取手形及び売掛金が659百万円増加し、現金及び預金が857百万円減少しております。固定資産で有形固定資産が632百万円減少し、投資有価証券が770百万円増加しております。

負債では、流動負債で短期借入金が、2,153百万円増加、支払手形及び買掛金が811百万円増加しております。固定負債で長期借入金が1,735百万円減少しております。

資本は、その他有価証券評価差額金が450百万円増加しております。

(参考)平成16年3月期の第1四半期個別経営成績・財政状態の進捗・変動状況

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	10,299	882	858	476

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	77,180	22,541

(3)平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

		予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
		百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想 (A)	中間期	21,420	1,190	530	-
	通期	43,920	2,170	960	12 55
前回発表予想 (B)	中間期	20,770	690	190	-
	通期	43,260	1,770	710	9 18
増減額 (A - B)	中間期	650	500	340	-
	通期	660	400	250	3 37
増減率 (%)	中間期	3.1	72.5	178.9	-
	通期	1.5	22.6	35.2	36.7

〔業績予想(連結)に関する定性的情報等〕

下記のとおり、個別の業績予想の変更によります。

(参考)平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

		予想売上高	予想経常利益	予想 当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
		百万円	百万円	百万円	中間 円 銭	期末 円 銭	円 銭
今回発表予想 (A)	中間期	20,280	1,150	510	0 0	-	-
	通期	41,580	2,060	880	-	5 0	5 0
前回発表予想 (B)	中間期	19,630	650	170	0 0	-	-
	通期	40,920	1,660	630	-	5 0	5 0
増減額 (A - B)	中間期	650	500	340	0 0	-	-
	通期	660	400	250	-	0 0	0 0
増減率 (%)	中間期	3.3	76.9	200.0	-	-	-
	通期	1.6	24.1	39.7	-	-	-

〔業績予想(個別)に関する定性的情報等〕

第2四半期以降につきましては、不透明感が強く、海外品との価格競争等による市場価格の低下等も見込まれ、厳しい環境が続くものと考えております。このような環境の中、収益力の安定強化を図り、当社事業の拡大発展に努めてまいります。

化学品事業については、無機化学品の売上はほぼ当初予想のとおりに移りますが、有機化学品は当初予想を上回る見込みであります。電材事業の売上は、今後とも順調に移る見込みであります。また、前期より実施してまいりました収益改善策の効果があらわれ、収益が改善される見込みであります。

第1四半期の実績を踏まえて、前回公表(平成15年5月21日)の中間期および通期の業績予想を上記のとおり変更致します。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

3. 連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	期 別	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
		平成15年6月30日現在		平成14年6月30日現在		平成15年3月31日現在	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%		%
流動資産		26,874	34.2	-	-	25,957	33.4
現金及び預金		4,162		-		5,020	
受取手形及び売掛金		13,393		-		12,734	
有価証券		100		-		100	
たな卸資産		8,889		-		7,745	
その他の		342		-		372	
貸倒引当金		14		-		14	
固定資産		51,772	65.8	-	-	51,714	66.6
1.有形固定資産		43,669	55.5	-	-	44,302	57.1
建物及び構築物		16,458		-		16,698	
機械装置及び運搬具		17,472		-		18,124	
土地		7,764		-		7,764	
建設仮勘定		1,076		-		816	
その他の		897		-		898	
2.無形固定資産		595	0.8	-	-	629	0.8
3.投資その他の資産		7,506	9.5	-	-	6,783	8.7
投資有価証券		6,113		-		5,342	
長期貸付金		73		-		76	
その他の		1,412		-		1,456	
貸倒引当金		92		-		92	
資産合計		78,646	100.0	-	-	77,672	100.0
(負債の部)							
流動負債		30,428	38.7	-	-	28,362	36.5
支払手形及び買掛金		6,866		-		6,054	
短期借入金		18,720		-		16,567	
未払法人税等		286		-		1,042	
繰延税金負債		272		-		141	
賞与引当金		125		-		394	
その他の		4,157		-		4,161	
固定負債		24,715	31.4	-	-	26,319	33.9
転換社債		3,990		-		3,990	
長期借入金		9,277		-		11,013	
繰延税金負債		4,469		-		4,325	
退職給付引当金		4,948		-		4,950	
その他の		2,028		-		2,040	
負債合計		55,143	70.1	-	-	54,682	70.4
少数株主持分		-	-	-	-	-	-
(資本の部)							
資本金		3,755	4.8	-	-	3,755	4.8
資本剰余金		279	0.3	-	-	279	0.4
利益剰余金		19,029	24.2	-	-	18,967	24.4
その他有価証券評価差額金		607	0.8	-	-	157	0.2
為替換算調整勘定		11	0.0	-	-	11	0.0
自己株式		179	0.2	-	-	179	0.2
資本合計		23,503	29.9	-	-	22,990	29.6
負債、少数株主持分及び資本合計		78,646	100.0	-	-	77,672	100.0

(注) 前第1四半期については、連結財務諸表を作成しておりません。

(2) 連結損益計算書

(単位: 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 6 月 30 日		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	10,836	100.0	-	-	42,156	100.0
売上原価	8,420	77.7	-	-	34,002	80.7
売上総利益	2,416	22.3	-	-	8,154	19.3
販売費及び一般管理費	1,497	13.8	-	-	5,868	13.9
営業利益	918	8.5	-	-	2,285	5.4
営業外収益	105	1.0	-	-	286	0.7
受取利息及び配当金	43		-		99	
死亡保険金及びがん保険配当金	0		-		27	
持分法による投資利益	5		-		-	
その他	56		-		158	
営業外費用	149	1.4	-	-	1,244	2.9
支払利息	110		-		496	
持分法による投資損失	-		-		406	
その他	39		-		341	
経常利益	874	8.1	-	-	1,327	3.2
特別利益	-	-	-	-	351	0.8
取引違約金	-		-		300	
投資有価証券売却益	-		-		51	
特別損失	136	1.3	-	-	1,003	2.4
環境整備対策費	70		-		261	
固定資産除却損	47		-		142	
投資有価証券売却損	-		-		335	
たな卸資産処分損	-		-		112	
投資有価証券評価損	-		-		35	
労災和解金	-		-		17	
その他	18		-		99	
税金等調整前四半期(当期)純利益	737	6.8	-	-	675	1.6
法人税、住民税及び事業税	298	2.8	-	-	1,219	2.9
法人税等調整額	27	0.3	-	-	1,133	2.7
四半期(当期)純利益	466	4.3	-	-	588	1.4

(注) 前第1四半期については、連結財務諸表を作成しておりません。

(3) 連結剰余金計算書

(単位: 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 6 月 30 日		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 3 月 31 日	
	金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高		279		-		279
資本剰余金期末残高		279		-		279
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高		18,967		-		18,507
利益剰余金増加高						
持分法適用会社増加に伴う増加	-		-		100	
四半期(当期)純利益	466	466	-	-	588	689
利益剰余金減少高						
配当金	370		-		225	
役員賞与	34	404	-	-	4	229
利益剰余金期末残高		19,029		-		18,967

(注) 前第1四半期については、連結財務諸表を作成しておりません。